

Adobe Training - トレーニング年間パスポート

1名様につき **62万円** でアドビが提供する全トレーニングが1年間受け放題となります。 ※Marketoは対象外



全ソリューションの コースが受け放題

ご契約いただいていないソリューションも対象です。最近マーケターにも人気のCreative Cloud 関連トレーニングも対象。幅広く活用ください。



オンデマンド(録画) も提供開始

日本語版の提供を開始しました。パスポートユーザーは受け放題。今後もラインナップ拡充予定です。

- Adobe Analytics 概要コース
- Adobe Analytics 管理機能コース
- AEM Sites ユーザーコース



プロジェクトリーダー に特に推奨

製品アップデートに伴いコース内容がアップデートされていきます。常に最新の製品内容をキャッチアップいただき自社でご活用ください。



コスト面でも お得

単発契約では1日9万円/人のため年間7日間受講いただくと元がとれます。1製品を深く知りたい方、2製品お持ちのお客様のリーダーには特におすすめです。

※パスポートユーザー様が退職された場合、後任担当者へ権利を引き継いでいただけます。

※パスポートでの受講対象コースと最新スケジュールは[本ページ](#)をご参照ください。

※年間パスポートは非課税となります。Marketo は受講対象外、Adobe Commerce / AEP / Creative Cloud を含む他全コースは受講対象です。

Adobe Training - トレーニング年間パスポート コースメニュー

<定期コース(リアルタイム提供)>

| ソリューション | コース名 | 日数 |
|---|--|-------|
| Adobe Analytics (分析) | AA ベーシックコース with Analysis Workspace | 2日間 |
| | AA アドバンスコース with Analysis Workspace | 2日間 |
| | AA 管理機能コース | 1日間 |
| | AA 実装コース(Adobe Experience Platform Launch 版) | 3日間 |
| | デジタル分析概論コース | 2日間 |
| | AA Report Builderコース | 1日間 |
| | Analytics 超概要 | 2.5時間 |
| | Analytics の変数を勉強してみよう | 2.5時間 |
| | AA Reports & Analytics 1 日コース | 1日間 |
| | AA ワークスペース概要コース | 1日間 |
| | Analytics カレッジ デジタルマーケター初心者向け 育成プログラム | 5日間 |
| Adobe Experience Manager (CMS/コンテンツ管理) | AEM Cloud Sites ユーザーコース | 2日間 |
| | AEM Cloud Assets ユーザーコース | 2日間 |
| | AEM Cloud Sites 開発コース | 3日間 |
| | AEM Cloud 開発と運用管理コース | 3日間 |
| | AEM インフラコース 6.5 | 3日間 |
| | AEM Cloud 新機能コース | 2日間 |
| | AEM Cloud バックエンド開発コース | 3日間 |
| | AEM 6.5 新機能コース | 1日間 |
| Adobe Target (パーソナライゼーション) | AT ベーシックコース | 2日間 |
| | AT Recommendationコース | 1日間 |
| | AT シェアードオーディエンスコース | 1日間 |
| | AT 自動パーソナライゼーションコース | 0.5日間 |

<オンデマンドコース(録画提供)>

| | | |
|--------------------------|---|-------|
| Adobe Analytics | Data Analysis with Analysis Workspace (Japan) - AA 概要コース | 4時間程度 |
| | Configure Adobe Analytics (Japan) - AA 管理機能コース | 2時間程度 |
| Adobe Experience Manager | Create Web Experience Using AEM (Japan) - AEM Sites ユーザーコース | 5時間程度 |

| ソリューション | コース名 | 日数 | |
|---|--|------------------------------|-----|
| Adobe Campaign (マーケティング オートメーション) | AC Standard ベーシックコース | 2日間 | |
| | AC Standard ワークフロー管理コース | 1日間 | |
| | AC Standard カスタマイズコース | 2日間 | |
| | AC Classic ベーシックコース | 2日間 | |
| | AC Classic データとワークフロー管理コース | 1日間 | |
| | AC Classic 設定と管理コース | 1日間 | |
| | AC Classic スキーマとフォーム開発コース | 1日間 | |
| | AC Classic レポーティングコース | 1日間 | |
| | Adobe Audience Manage (データ管理プラットフォーム) | Adobe Audience Manager 概要コース | 1日間 |
| | | Adobe Audience Manager 実装コース | 1日間 |
| Adobe Commerce (eコマース) | Adobe Commerce ベーシックコース | 3日間 | |
| | Adobe Commerce 開発基礎コース - 中級 | 5日間 | |
| | Adobe Commerce フロントエンド開発コース - 初級 | 3日間 | |
| Adobe Experience Platform (顧客体験の基盤) | Adobe Experience Platform 概要コース | 1日間 | |
| | Launchコース | 1日間 | |
| | Admin Consoleの使い方コース | 1日間 | |
| Creative Cloud (デザイン) | XDベーシックコース | 1日間 | |
| | XD実践コース | 1日間 | |
| | Photoshop ベーシックコース | 1日間 | |
| | Illustrator ベーシックコース | 1日間 | |

※ パスポートでの受講対象コースと最新スケジュールは[本ページ](#)をご参照ください。

※オンデマンドコースは[こちら](#)から受講開始いただけます。

トレーニングテキストサンプル



「AA ベーシックコース with Analysis Workspace 2日間」コースで 358ページ分あります。
2日間のコースで演習を通じ効率的にご習得ください。

目次

| | |
|---|----|
| 1章 デジタル分析: はじめに | 7 |
| はじめに | 7 |
| この章の目的 | 7 |
| デジタル分析の利点 | 8 |
| 実習11: Adobe Experience Cloudにログインする(2分) | 9 |
| レポートスイート | 12 |
| KPIおよびKPIの定義 | 13 |
| ディメンションと指標の概要 | 16 |
| Adobe Analyticsの主要な訪問者指標 | 17 |
| 4ステップの分析方法 | 18 |
| ビジネス上の疑問をレポートで回答するコンポーネント | 20 |
| 2章 Analysis Workspaceの概要 | 23 |
| はじめに | 23 |
| この章の目的 | 23 |
| プロジェクトのアーキテクチャ | 24 |
| Analysis WorkspaceのUI(左側のサイドバー) | 25 |
| プロジェクトメニューバーの概要 | 32 |
| 実習 21: 新しいプロジェクトを作成する(2分) | 34 |
| グループ指標とディメンションへのタグ | 36 |
| ドロップゾーンガイド | 39 |
| ランレポートとトレンドレポートの比較 | 42 |
| 実習 22: トレンドレポートを作成する(2分) | 43 |
| 実習 23: シンクレポートを作成する(2分) | 45 |
| 指標列の設定 | 46 |
| 並べ替えとフィルター | 50 |
| 並べ替え | 50 |
| プロジェクトの共有 | 53 |
| プロジェクトの管理 | 54 |
| プロジェクトキュレーション | 56 |
| プロジェクトの送信とスケジュール | 57 |
| Analysis Workspaceのレポート | 60 |
| デモ: カスタムレポートを使用する(2分) | 65 |
| 3章 Analysis Workspaceのコンテキストメニュー | 69 |
| はじめに | 69 |
| この章の目的 | 69 |
| コンテキストメニュー | 70 |
| 実習 31: 日付トレンドを表示し、間隔列を追加する(2分) | 77 |
| データ要素のコンテキストメニュー | 78 |
| 実習 32: 製品の売上高の期間を比較する(2分) | 79 |
| 静的な行と動的な行の比較 | 81 |
| 混合ディメンションの項目 | 83 |

Data Analysis with Analysis Workspace

Copyright 著作権
コピー、他の方への転送・引用・アップロードなどは違法行為にあたります

| | |
|---|-----|
| 4章 Analysis Workspaceにおけるカスタムの日付範囲 | 85 |
| はじめに | 85 |
| この章の目的 | 85 |
| カスタムの日付範囲 | 86 |
| 練習問題 41: カスタムの日付範囲(年初末)を作成する(2分) | 91 |
| 実習42: カスタムの日付範囲を作成する先週(昨年)(2分) | 94 |
| 5章 訪問者獲得レポート | 97 |
| はじめに | 97 |
| この章の目的 | 97 |
| トラフィックソースディメンション | 98 |
| リファラーと参照ドメイン | 99 |
| 参照ドメインとリファラードメインの比較 | 99 |
| リファラータイプ | 100 |
| 実習51: リファラータイプ(全体を構成するパーツ)を特定する(4分) | 101 |
| キャンペーン(トラッキングコード)ディメンション | 106 |
| キャンペーンの間隔 | 109 |
| 実習52: トラッキングコードを識別する | 110 |
| マーケティングチャネルディメンション | 118 |
| 外部トラフィックディメンションの比較 | 121 |
| 6章 訪問者識別レポート | 121 |
| はじめに | 121 |
| この章の目的 | 121 |
| 地理セグメントのディメンション | 122 |
| 技術ディメンション(Technology) | 124 |
| その他の訪問者プロフィールのディメンション | 126 |
| 訪問者の州および訪問者の郵便番号ディメンション | 127 |
| Mobile Analytics (#Mobile) | 128 |
| 実習61: モバイルデバイスレポートを作成する(4分) | 130 |
| 実習62: トレンドモバイルデバイスタイプの面グラフ積み重ねビジュアライゼーション(2分) | 132 |
| 7章 訪問者アクティビティレポート | 135 |
| はじめに | 135 |
| この章の目的 | 135 |
| 分析 | 136 |
| ページディメンションレポート | 137 |
| サーバーとサイトセッションのディメンション | 138 |
| 実習 71: サーバーとサイトセッションディメンションを使用して(2分) | 139 |
| 離脱リンク、ダウンロード、カスタムリンク | 143 |
| エラーページ(Pages Not Found)ディメンション | 144 |
| 製品レポート | 144 |
| メディアレポート | 145 |
| 8章 セグメントの概要 | 147 |
| はじめに | 147 |
| この章の目的 | 147 |
| カスタムセグメント | 148 |
| セグメントのコンテナー階層 | 150 |
| セグメントビルダー | 153 |
| AND、OR、THEN演算子 | 158 |
| [AND]演算子による単一コンテナーの訪問者セグメント | 159 |
| [または]演算子のシングルコンテナーヒットセグメント | 159 |
| [OR]演算子および「除外」による単一コンテナーの訪問者セグメント | 160 |
| 実習 81: アドホックセグメントを使用した国の除外(3分) | 163 |
| 実習 82: アドホックセグメントのあるサイトセッションを表示する(3分) | 163 |
| 実習 83: ペンビジュアライゼーションを使用して定義済みセグメントレポートを比較する | 166 |
| 議論グループの例 | 168 |

Data Analysis with Analysis Workspace

Copyright 著作権
コピー、他の方への転送・引用・アップロードなどは違法行為にあたります

| | |
|--|-----|
| 9章 計算指標の概要 | 187 |
| はじめに | 187 |
| この章の目的 | 187 |
| 計算指標の作成 | 188 |
| 指標タイプ | 194 |
| 計算指標のワークフロー | 195 |
| 指標作成インターフェイスの使用 | 196 |
| 実習 91: 訪問者滞在時間(分)(Time Spent per Visits (mins))計算指標を作成する(2分) | 197 |
| 指標マネージャー | 199 |
| 計算指標ビルダーおよび指標マネージャーの機能 | 201 |
| 計算指標の基本機能 | 203 |
| トラフィック計算指標 | 204 |
| コンバージョン計算指標 | 205 |
| 計算指標の階数とセグメント | 206 |
| デモ: セグメント化された計算指標 | 207 |
| 計算指標の例 | 208 |
| 10章 フロービジュアライゼーション | 215 |
| はじめに | 215 |
| この章の目的 | 215 |
| パス指標 | 216 |
| パスフロービジュアライゼーション | 217 |
| 実習 101: ページフローを特定する(3分) | 220 |
| 11章 フォールアウトビジュアライゼーション | 225 |
| はじめに | 225 |
| この章の目的 | 225 |
| フォールアウトを使用したコンバージョンパスの分析 | 226 |
| フォールアウトビジュアライゼーション | 228 |
| 実習 111: フォールアウト分析(6分) | 233 |
| 指標とセグメントを使用したフォールアウトビジュアライゼーション | 239 |
| 12章 訪問者の定義と増加のレポート | 243 |
| はじめに | 243 |
| この章の目的 | 243 |
| 訪問者保持率(#Visitor Retention) | 244 |
| 実習 121: 再集訪問度を特定する(1分) | 245 |
| 過算訪問回数 | 247 |
| 初回訪問(First Time Visits)と再集訪問(Return Visits)セグメント | 248 |
| 実習 122: 過算訪問回数を探る(2分) | 249 |
| 顧客の忠誠度(Customer Loyalty)ディメンション | 251 |
| 実習 123: セグメントをディメンションとして使用して定義レポートを作成する(2分) | 252 |
| 13章 Analysis Workspaceビジュアライゼーション | 255 |
| はじめに | 255 |
| この章の目的 | 255 |
| ビジュアライゼーションタイプ | 256 |
| データの概要および変更履歴ビジュアライゼーション | 258 |
| テキストビジュアライゼーション | 264 |
| トレンドビジュアライゼーション | 268 |
| デモ: 真実度分析 | 273 |
| 面グラフビジュアライゼーション | 275 |

Data Analysis with Analysis Workspace

4

Copyright 著作権
コピー、他の方への転送・引用・アップロードなどは違法行為にあたります

| | |
|-------------------------------------|-----|
| 付録 A Adobe Analyticsでのデータ収集 | 321 |
| はじめに | 321 |
| この章の目的 | 321 |
| Adobe Analyticsのデータ収集プロセス | 322 |
| レポートスイート | 323 |
| カスタム集約の機能 | 324 |
| カスタムディメンション | 324 |
| カスタム指標 | 324 |
| トラフィック変数(prop)とコンバージョン変数(eVar)の比較 | 325 |
| 顧客プロフィールの表示 | 326 |
| ユーザー変更および情報 | 333 |
| 一般的に使用される指標(指標) | 333 |
| 付録B Adobe Analyticsの製品と機能 | 339 |
| はじめに | 339 |
| この章の目的 | 339 |
| Adobe Analytics製品の比較 | 342 |
| Adobe Analytics Experience Cloudの統合 | 343 |
| 付録C Analysis Workspaceにおけるホットキー | 345 |
| はじめに | 345 |
| この章の目的 | 345 |
| Analysis Workspaceで使用可能なホットキー | 346 |
| 付録D フリーフォームテーブルビルダー | 349 |
| はじめに | 349 |
| この章の目的 | 349 |
| フリーフォームテーブルビルダー | 350 |
| フリーフォームテーブルビルダーの使用 | 351 |
| 付録E Workspaceにおける複数のレポートスイート | 355 |
| はじめに | 355 |
| この章の目的 | 355 |
| 複数のレポートスイート | 356 |
| 複数のレポートスイートを使用する | 357 |
| アクティブなパネルと非アクティブなパネル | 358 |

Data Analysis with Analysis Workspace

Copyright 著作権
コピー、他の方への転送・引用・アップロードなどは違法行為にあたります

トレーニングテキストサンプル

用語の定義から、UIの説明まで細かく記載がございます。

Copyright 著作権
コピー、他の方への転送・引用・アップロードなどは違法行為にあたります

ディメンションと指標の概要

ディメンション

ディメンションとは、レポートの中で表示、分類、比較できる指標データを説明したもの、またはその特性です。これらは、元のレポートタイプ指標と相関、サブリレーションを持つ、またはその分類である非数値や日付です。

ディメンション(Dimension)パネルには、Adobe Analyticsの実装に含まれるすべての製品ディメンションが一覧表示され、整理されています。レポートは任意のディメンション項目に基づいて作成できます。ディメンションは他のディメンションで分類し、ほぼあらゆるものを分析し、比較できます。

ディメンションの例には、「ページ(Page)」、「ページ名(Page Name)」、「製品(Product)」、「月(Month)」、「日(Day)」、「週(Week)」、「モニター解像度(Monitor Resolution)」、カスタムVar、spropなどがあります。

指標

指標とは、「訪問回数(Views)」、「クリックスルー(Click-Throughs)」、「リロード(Reloads)」、「平均滞在時間(Average Time spent)」、「購入点数(Units)」、「購入回数(Orders)」、「売上高(Revenues)」など、訪問者のアクティビティに関する定量的な情報です。

これらはレポートの基盤であるだけでなく、データの関係を表示し理解するのに役立ちます。これらのおかげで、Webサイトについて異なるデータセットを並べて比較できます。

アドビでは、数多くの指標を「そのまま」キャプチャできますが、カスタムイベント(成功イベント)をキャプチャすることもできます。

Data Analysis with Analysis Workspace

Copyright 著作権
コピー、他の方への転送・引用・アップロードなどは違法行為にあたります

Copyright 著作権
コピー、他の方への転送・引用・アップロードなどは違法行為にあたります

Adobe Analyticsの主要な訪問者指標

| 指標 | アドビの公式定義 | キーワード |
|---------------------|---|----------------|
| 訪問者 (Visitor) | 選択された時間、日、週、四半期、年の間に、サイトを訪問した実ユーザー数。 1人の訪問者には複数の訪問回数を含んでいます。 | 人、ユーザー、デバイス |
| 訪問回数 (Visit) | 1回の訪問中の一連のページビュー、訪問回数指標は、選択した期間内のユーザーセッション数を表すレポートで一般的に使用されます。 | 訪問回数、セッション数 |
| ページビュー数 (Page View) | ページビュー数は、送信されたサーバーコールごとにカウントされます。この指標は、ページビューの合計インスタンス数を表します。TrackLinkコールは、ページビューとしてはカウントされず、ページビュー指標も増加しません。 | ページビュー数またはヒット数 |

Data Analysis with Analysis Workspace

Copyright 著作権
コピー、他の方への転送・引用・アップロードなどは違法行為にあたります

Copyright 著作権
コピー、他の方への転送・引用・アップロードなどは違法行為にあたります

コンポーネント (Components)

Analysis Workspaceには、以下の4種類のコンポーネントがあります。

- ディメンション:** 「ページ名 (Page Name)」、「製品名 (Product Name)」、「ブラウザのタイプ (Browser Type)」、「キャンペーン名 (Campaign Name)」などのレポートに行項目の値が含まれます。「何が売れたか? 表示されたか? 使用されたか?」などの質問に答えます。
- 指標:** 「ページビュー数 (Page Views)」、「売上高 (Revenue)」、「実訪問者数 (Unique Visitors)」、「カスタムコンバージョン (Custom Conversion)」などの数値が含まれます。「何個? いくつ?」などの質問に答えます。Analysis Workspaceのデフォルトの指標は「発生件数 (Occurrences)」です。すべてのカスタムコンバージョン変数 (Evars) は、独自のカスタムコンバージョンインスタンス指標を備えています。
- セグメント:** 母集団のスライス(例えば、スプリングキャンペーンに反応し、購入したすべての人も表示するセグメントなど)で指標とディメンションをフィルタリングできます。Analysis Workspaceのデフォルトのセグメントは、「すべての訪問 (All Visits)」です。
- 日付範囲:** 日付範囲(例えば、今月、先週、年初来など)でデータを表示します。Analysis Workspaceのデフォルトの日付範囲は、今月 (This Month) です。

Data Analysis with Analysis Workspace

Copyright 著作権
コピー、他の方への転送・引用・アップロードなどは違法行為にあたります



オンラインコース提供形態

- ・ 定員：12名様
- ・ 時間：10:00~17:00
- ・ 講師がスライドを表示
- ・ 受講者にはPDFワークブック配布
- ・ 1人ずつに演習用の環境を配布
- ・ チャットと対話でインタラクティブに